

環境線量低減対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		11月		12月				1月			2月	3月	備考
			23	30	7	14	21	28	4	11	18	下	上	中	下	
環境線量低減対策	放射線量低減	敷地内線量低減・段階的な線量低減  <p> ■ エリアI 1~4号機周辺で特に線量当量率が高いエリア ■ エリアII 植栽や林が残るエリア ■ エリアIII 設備設置または今後設置が予定されているエリア ■ エリアIV 道路・駐車場等で既に舗装されているエリア ■■■ 敷地内線量低減に係る実施方針範囲 </p>	(実績) ・敷地内線量低減にかかる実施方針を踏まえた敷地内除染の検討 ・線量低減後の維持管理を行う線量率モニタやダストモニタ設置の検討 ・1~4号機山側法面 調査・詳細設計 ・1~4号機山側法面 除草、表土除去、モルタル吹付 ・Hタンクエリア 調査・詳細設計 ・Hタンクエリア 伐採、整地(表土除去)、アスファルト舗装等 ・Gタンクエリア 調査・詳細設計 ・地下水バイパス周辺 舗装等 ・排水路清掃(K排水路、B・C排水路、A排水路、物揚場排水路) ・免震重要棟・多核種除去設備周辺エリア 調査・詳細設計 ・免震重要棟・多核種除去設備周辺エリア 除草 ・企業棟周辺エリア 調査・詳細設計 ・企業棟周辺エリア 除草、伐採、整地(表土除去)等 (予定) ・敷地内線量低減にかかる実施方針を踏まえた敷地内除染の検討 ・線量低減後の維持管理を行う線量率モニタやダストモニタ設置の検討【平成26年度末設置予定】 ・1~4号機山側法面 除草、表土除去、モルタル吹付【~H27.7末予定】 ・地下水バイパス周辺 舗装【~H27.2末予定】 ・Hタンクエリア 伐採、整地(表土除去)、アスファルト舗装等【~H27.3末予定】 ・排水路清掃(K排水路、B・C排水路、A排水路、物揚場排水路)【~H27.3末予定】 ・企業棟周辺エリア 除草、伐採、整地(表土除去)等【~H27.9末予定】 ・免震重要棟・多核種除去設備周辺エリア 除草、伐採、整地(表土除去)等【~H27.9末予定】 ・35m露法面、タービン建屋屋上面線量調査【~H27.2末予定】	敷地内線量低減にかかる実施方針を踏まえた敷地内除染の検討 線量低減後の維持管理を行う線量率モニタやダストモニタ設置の検討 ■Iエリア(1~4号機周辺で特に線量率が高いエリア) 1~4号機山側法面調査・詳細設計 ■IIエリア(植栽や林が残るエリア)及び■IIIエリア(設備設置または今後設置が予定されているエリア) Hタンクエリア 調査・詳細設計 Gタンクエリア 調査・詳細設計 免震重要棟・多核種除去設備周辺エリア 調査・詳細設計 ■IVエリア(道路・駐車場等で既に舗装されているエリア) 企業棟周辺エリア調査・詳細設計												
			■Iエリア(1~4号機周辺で特に線量率が高いエリア) 1~4号機山側法面 除草、表土除去、モルタル吹付 線量調査(35m露法面、タービン建屋屋上面) ■IIエリア(植栽や林が残るエリア)及び■IIIエリア(設備設置または今後設置が予定されているエリア) 地下水バイパス周辺 舗装、モルタル吹付等 Hタンクエリア 除草、伐採、整地(表土除去)、路盤、アスファルト舗装等 免震重要棟・多核種除去設備周辺エリア 除草、伐採、整地(表土除去)等 ■IVエリア(道路・駐車場等で既に舗装されているエリア) 排水路清掃(K排水路、B・C排水路、A排水路、物揚場排水路) 企業棟周辺エリア 除草、伐採、整地(表土除去)等													

環境線量低減対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		11月		12月				1月			2月	3月	備考			
			23	30	7	14	21	28	4	11	18	下	上	中	下		前	後	
環境線量低減対策		<p>海洋汚染拡大防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遮水壁の構築 ・繊維状吸着材浄化装置の設置 ・港湾内の被覆 ・浄化方法の検討 	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【遮水壁】鋼管矢板打設 (12/23時点進捗率: [1工区] 98%、2工区 100%) 継手処理 (12/23時点進捗率: 1工区 92%、2工区 100%) 埋立 (12/23時点進捗率: [第1工区] 93%、2工区 100%) 1号機取水口前シルトフェンス撤去(H26.1.31) 【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 【海水モニタ設置】 海水モニタ試運用 (H26.9~H26.11予定) 	検討・設計	【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 (モニタリング強化、沈殿等による浄化方法)														
			<p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【遮水壁】鋼管矢板打設 (~完了時期調整中) 継手処理 (~完了時期調整中) 埋立 (~完了時期調整中) 【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 4号機取水口前にCs・Sr吸着繊維設置 (H27.1~) 【4m盤地下水対策】 港湾内海水モニタリング 港湾内海水の流動・移行シミュレーション (H25.9~H26.11予定) 【海底土被覆】 海底土被覆 (H26.4~H27.3予定 12/23時点進捗率:約33%) 【海水モニタ設置】 海水モニタ試運用 (H26.9~H27.2予定) 	現場作業	<p>【遮水壁】鋼管矢板打設 12/23時点進捗率 第1工区(港内):98% (~完了時期調整中) 第2工区:100% (打設完了)</p> <p>【遮水壁】継手処理 12/23時点進捗率 第1工区:92% (~完了時期調整中) 第2工区:100% (処理完了)</p> <p>【遮水壁】埋立 12/23時点進捗率 第1工区:93% (~完了時期調整中) 第2工区:100% (埋立完了)</p> <p>Cs・Sr吸着繊維設置準備</p> <p>11/20に小規模試験体 (Sr) を設置</p> <p>12/23時点進捗率 第1工区:93% (~完了時期調整中) 第2工区:100% (埋立完了)</p> <p>吸着繊維設置</p> <p>詳細工程反映 被覆中断</p> <p>海底土被覆 被覆工エリア②</p> <p>最新工程反映</p> <p>本格運用</p>	<p>第1工区は工程調整中。 第2工区の継手処理は、11/11完了。</p> <p>11/20に小規模試験体 (Sr) を設置</p> <p>物揚場前のエリアは浮泥が確認されたため、軽量なベントナイトスラリーを用いて被覆実施。その他のエリアは山砂スラリーを使用するため、物揚場前の被覆完了後に福島第二のスラリープラントの改造を実施 (10/10~11/11)。打設再開準備の後、11/17~11/21試験施工実施。以降タンク輸送台船との調整および飛天の影響から12/13まで施工一時中断。12/14~打設再開。</p> <p>不具合対応により試運用期間見直し~11/30~2/1</p>													
評価	環境影響評価 ・モニタリング ・傾向把握、効果評価	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1~4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・敷地内におけるダスト濃度測定 (毎週) ・降下物測定 (月1回) ・港湾内、発電所近傍、沿岸海域モニタリング (毎日~月1回) ・20km圏内 魚介類モニタリング (月1回 11点) ・茨城県沖における海水採取 (毎月) ・宮城県沖における海水採取 (隔週) 	検討・設計	1,2,3,4u放出量評価															
		<p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1~4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・敷地内におけるダスト濃度測定 (毎週) ・降下物測定 (月1回) ・港湾内、発電所近傍、沿岸海域モニタリング (毎日~月1回) ・20km圏内 魚介類モニタリング (月1回 11点) ・茨城県沖における海水採取 (毎月) ・宮城県沖における海水採取 (隔週) 	現場作業	<p>4uR/B 1uR/B</p> <p>敷地内ダスト測定</p> <p>3uR/B 1uR/B (建屋カバ/屋根パネル復旧後)</p> <p>2uR/B</p> <p>1,2,3,4uR/B測定</p> <p>降下物測定 (1F,2F)</p> <p>海水・海底土測定 (発電所周辺、茨城県沖、宮城県沖)</p> <p>20km圏内 魚介類モニタリング</p>															